

令和8年度 第1回 吉沢市民センター 運 営 審 議 会

日 時 令和8年6月26日(金)
午前10時～

場 所 水戸市吉沢市民センター

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

- (1)令和7年度吉沢市民センター事業実施状況について
- (2)令和7年度吉沢市民センター利用状況について
- (3)令和8年度吉沢市民センター運営方針及び重点目標について
- (4)令和8年度吉沢市民センター事業計画並びに関連事業について
- (5)その他

4 閉 会

水戸市吉沢市民センター

水戸市吉沢市民センター
運 営 審 議 委 員

任 期 2026年4月 1日から
2028年3月31日まで

(順不同・敬称略)

番号	氏 名	役 職
1	江原 規男	吉沢地区自治連合会 副会長
2	西村 三絵子	吉沢地区体育協会 副理事長
3	田中 福子	保健推進員
4	小田部 妙子	吉沢女性会 副会長
5	木村 陽子	施設利用者代表
6	関谷 隆徳	吉沢小学校校長

(1)令和7年度吉沢市民センター事業実施状況について

定期講座

教室

クラブ名	開催日		時 間	講 師	人 数
エコクラフト	第1・3	月	9:30～12:00	菊池 ウメ子	9

クラブ

クラブ名	開催日		時 間	講 師	人 数
卓 球	第1・3	月	13:30～16:30	自主活動	29
卓 友 会	第2・4	月	9:00～12:00	自主活動	30
着 付	第1・3	月	10:00～12:00	小室 陽子	16
絵 画	第1・3	火	13:30～15:30	自主活動	5
ヨーガⅠ	第1・3	水	10:00～12:00	江橋 京子	30
ヨーガⅡ	第2・4	水	10:00～12:00	片岡 友加	29
ターゲット バードゴルフ	毎週	水	9:00～11:30	自主活動	7
書 道	第2・4	木	10:00～12:00	自主活動	6
楽しい童謡	第2・4	木	10:00～12:00	飛田 淳子 増渕 亜依	26
茶 道	第1・3	金	10:00～12:00	伊藤 宗恵	8
籐 工 芸	第1・3	金	10:00～12:00	茅根 啓子	9
パンづくり	第4	金	9:30～13:00	鈴木 三智	16
囲碁	第2	土	10:00～16:00	自主活動	13

一般教養講座

寿大学教養セミナー

回数	開催期日	内容	講師	人数
4回	6月27日	講座 「空き家対策について」	須藤 直美	15
	7月18日	講座 「なつかしソングを親しもう」	飛田 淳子 増渕 亜依	27
	9月18日	移動学習 鹿島神宮・息栖神社		31
	10月31日	講演 「落語やろうぜ！」	任天堂芸夢 万葉亭小太郎	30

女性教養セミナー

回数	開催期日	内容	講師	人数
4回	7月4日	さわやか太極拳	猿谷 裕子	25
	10月16日	移動学習 茨城県天心五浦美術館 日立オリジンパーク		21
	10月29日	染色体験教室 シルクスカーフ染め	酒井 やすこ 五十嵐 雅子	11
	1月27日	みそ作り教室	長山 勝紀	16

ワイワイ学園

回数	開催期日	内容	講師	人数
3回	7月25日	子ども書道教室	平賀 禮子	18
	7月29・30日	子ども絵画教室A	菅原 和子	34
	8月4・5日	子ども絵画教室B	菅原 和子	32

家庭教育強化事業

回数	開催期日	内容	講師	人数
3回	6月13日	ベビーマッサージとふれあい遊び	加藤 一枝	15組
	10月10日	親子ふれあい体験教室 「ハッピーハロウィン！」	加藤 一枝	14組
	1月30日	講演 「小学校入学を迎えるにあたっての 親の心構え等について」	矢口 みどり	130

成人教養セミナー

回数	開催期日	内容	講師	人数
1回	2月5日	米粉料理教室	鈴木 三智	15

悠悠サロンフェスティバル

回数	開催期間	内容	講師	人数
1回	2月21・22日	定期講座教室発表・作品展 模擬店・即売会 三世代の広場(小物作り) 吉沢小児童作品展	保健推進員	500

〈参考〉吉沢地区の主な事業

・体協親善ゴルフ大会	4月16日(水)セブンレイクス
・体協ソフトボール大会	6月8日(日)元石川市民運動場 7チーム参加
・体協ソフトバレーボール交流試合	6月19日(金)吉沢小体育館 6チーム参加
・吉沢地区ソフトボール大会	6月29日(日)元石川市民運動場 6チーム参加
・第33回よしざわ祭り	8月24日(日)吉沢小学校 5000名
・敬老会記念品郵送配布	9月4日(木) 440名配達
・福寿のつどい	10月8日(水)いきいき交流センターふれしあ 47名
・吉沢地区市民運動会	10月12日(日)吉沢小学校 1400名
・体協親善ゴルフ大会	11月5日(水)セブンレイクス
・吉沢地区市民歩く会	11月9日(日)笠原水道 中止(雨天による)
・吉沢地区クリーン作戦	11月16日(日)吉沢地区 77名
・吉沢地区防災訓練	11月16日(日) 60名
・吉沢地区ソフトバレーボール交流試合	11月20日(水)吉沢小学校 6チーム参加
・ひとり暮らし高齢者食事会	11月20日(木)梅の花 46名
・吉沢体協会長杯少年サッカー大会	11月30日(日)吉沢小学校 200名
・ひとり暮らし高齢者クリスマスプレゼント	12月18日(木) 98名
・水戸郷土かるた吉沢学区大会	1月11日(日)吉沢市民センター 65名
・三世代交流会(認知症 ^{すごろく} 456)	2月7日(土)吉沢市民センター 26名

(2)令和7年度吉沢市民センター利用状況について

月	市民センター		社 教 団 体		市		県		一 般		計	
	回数	人 数	回数	人 数	回数	人 数	回数	人 数	回数	人 数	回数	人 数
4	10	170	7	136	6	100	0	0	49	387	72	793
5	18	299	3	86	14	225	0	0	53	483	88	1,093
6	20	312	6	67	14	219	0	0	53	455	93	1,053
7	26	412	5	130	16	282	0	0	52	412	99	1,236
8	4	34	9	196	5	75	0	0	34	297	52	602
9	22	306	6	159	15	272	0	0	51	450	94	1,187
10	23	321	3	53	15	271	0	0	56	503	97	1,148
11	22	345	7	106	12	199	0	0	64	537	105	1,187
12	21	283	4	76	12	199	0	0	50	407	87	965
1	20	263	5	148	11	168	0	0	50	388	86	967
2	22	647	4	59	12	172	0	0	48	400	86	1,278
3	18	250	4	68	12	183	0	0	53	505	87	1,006
計	226	3,642	63	1,284	144	2,365	0	0	613	5,224	1,046	12,515

(3) 令和8年度水戸市吉沢市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

吉沢市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、水戸市住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

オ よしざわ祭りや市民運動会をはじめ、吉沢地区の特色ある行事等の活性化に努める。

カ 吉沢市民センターの役割を明確にし、市民センター運営審議会や各種団体との連携強化に努める。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

また、市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、それぞれの地域の魅力向上に努める。

さらに、市民センター施設予約管理システムの円滑な運用に向け、利用団体や市民への周知・案内等の支援を行い、利便性の向上に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

(4) 地域における子育て支援

未来をリードする子どもたちを温かく見守りながら、まち全体で育むため、市民センターにおいて「子育て広場」及び「こどもスペース」を設置し、地域における子育て支援に努める。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

・家庭教育強化事業の開催

少子化に向けた活動を展開し、安心して子育てができる環境づくりの事業を行う。

・寿大学教養セミナーの開催

高齢化社会における事業を支援し、バランスの取れた活発な事業を展開する。

・三世代交流(お茶会・小物作り)

地区内の子どもから高齢者まで三世代が集い交流できる事業の推進を図る。

・女性教養セミナー等の開催

地区会や女性会及び関係機関と連携しながら、交流事業を推進する。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価及び、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(4) 令和8年度吉沢市民センター事業計画並びに関連事業について

月	定 期 講 座	主 催 事 業	自治連合会事業
4	開設準備 卓球・卓友会・着付・絵画 ヨーガⅠ・ヨーガⅡ・楽しい童謡 書道・茶道・篠工芸・パンづくり 囲碁・ターゲットバードゴルフ エコクラフト・太極拳・やさしいヨーガ		
5	開講		
6		第1回市民センター運営審議会 寿大学教養セミナー 1回 家庭教育強化事業 1回	町内会長会議 よしざわ祭り役員会 ソフトボール大会 ソフトバレーボール交流試合
7		ワイワイ学園「書道教室」 1回 寿大学教養セミナー 1回 ワイワイ学園「絵画教室」 1回	よしざわ祭り実行委員会
8		ワイワイ学園「絵画教室」 1回 女性教養セミナー 1回	よしざわ祭り専門部会 第34回よしざわ祭り 市民運動会役員会
9		寿大学教養セミナー 1回	市民運動会実行委員会 市民運動会責任者会議
10		家庭教育強化事業 1回 女性教養セミナー(移動学習) 1回	市民運動会 市民歩く会
11		寿大学教養セミナー(移動学習) 1回	クリーン作戦 防災訓練
12		女性教養セミナー 1回 定期講座代表者会議	
1		家庭教育強化事業 1回 女性教養セミナー 1回	新春郷土かるた大会
2		悠悠サロンフェスティバル 「定期講座発表会・作品展・吉沢 小児童作品展・三世代のひろば・ 模擬店・即売会」 成人教養セミナー 1回 第2回市民センター運営審議会	
3			

市民センター利用における有料化について

1 現状と課題

市民センターは、地域コミュニティ活動や生涯学習活動などの拠点として、多くの団体に利用いただいております。

市民センターの運営に関わる経費につきましては、市費で負担していますが、物価高騰等の影響に伴い、施設の維持・管理に係る費用が増大している状況であります。持続可能な運営を図るためには、利用者からの一部負担も含めた検討が必要と考えております。

また、市民センターの利用に当たりましては、居住地に関係なく、無料で利用できることとなっていることから、市民の皆様が、希望する日にちや施設を利用できないことなども課題となっております。

2 有料化の概要

市民センターの持続可能な運用を図るとともに、市民の皆様にとって利用しやすい環境を整備するため、以下のとおり、一部の利用団体について有料化を検討しております。

項目	内容
対象	・団体構成員のうち、水戸市に居住する方の割合が「7割未満」の団体 ※水戸市に居住する方が「7割以上」の団体は、引き続き、無料で利用いただけます。 ※市主催の定期講座（教室・クラブ）及び教養講座は、居住者の割合に関わらず対象外。
開始時期	・令和9年4月利用分から
使用料	・「部屋の種類」や「時間帯」に応じて設定します。
支払方法	・利用予約の際に、クレジットカード決済での事前払いを基本とします。 ※クレジットカード決済ができない団体については、コンビニでの支払いでも可。
備考	・申請の際に、意図的に居住地を偽るなどの行為があった場合は、利用停止や罰則を科す場合があります。

3 スケジュール

時期	内容
令和8年 9月	・条例改正
〃 10月～	・利用団体や市民等へ周知
令和9年 1月	・団体登録や更新の申請受付開始 ・市民センターでの承認作業開始（使用料の対象となる団体を判断）
〃 2月	・令和9年4月利用分の抽選申込み開始
〃 3月	・令和9年4月利用分の抽選結果発表、予約受付・使用料の支払い開始